

葛飾区SDGs宣言書

宣言日

2022年

9月

28日

事業者等としての2030年の(又は中長期的な)あるべき姿

製造業界は年々高齢化が進み事業承継が上手く出来ない企業は廃業へと追い込まれています。これを解消するべく町工場団体を立ち上げ、事業の継続を可能にする取組みを目標にしています。それでも事業の継続が難しい場合、技術力の承継ということも工場団体があれば可能であると考えています。

事業者等としてのねらい、特徴的な活動

葛飾区の町工場の知名度を高めていくことが最大の目的です。日本だけではなく世界にアピールできる高い技術力を持った企業がたくさんあります。また、地元の小中学校への出張授業や工場見学会などを通して地元へ愛される町工場を増やすことも考えています。外国人観光客の町工場見学なども可能であると考えています。

目指すSDGsのゴール(複数選択可)

目標に関連する取組内容等

ゴール	これまでの取組内容	2022年12月31日までの取組目標
3.8	光触媒による抗菌コートを生産工場内、事務所内、トイレなど隅々まで抗菌コート済。また、残業業務を禁止とし、翌日に疲労を残さない取組みを行っています。	1つの作業を複数人が作業できるように教育します。
7.13.16	ITコンサルティング会社と業務提携を結び情報セキュリティ強化、ペーパーレス化に取り組んでいます。また電力抑制ブレーカーを導入して無駄な電力消費を抑えています。	ホームページのリニューアルを行い、SDGsへの取り組みを新たに掲載します。2022年8月高機能複合機導入済(ペーパーレス化)
4.11.12	廃材などをリユースし、小中学校でワークショップ形式で再利用します。また、廃材を服飾専門学校へ送り、創造力を生かした作品作りに貢献しています。他にも予約制で工場見学を受け付けています。毎月1~2回の予約が入ります。	2022年11月地元中学校でワークショップを開催予定。
11.16.17	風水害に特化したBCPワークショップを開催し、その成果物を社内へ貼りだし防災意識を高めています。また、東京商工会議所葛飾支部青年部災害対策検討委員会の委員長として区や経営者を巻き込んで災対対策に取り組んでいます。	2022年7月にBCPワークショップに参加し成果物を貼りだしています。12月までに防災カバンをチェックを行います。2022年11月避難所運営ゲーム(HUG)を体験し広めていきます。
11.17	ふるさと納税返礼品に寄与しています。また、地元のサッカークラブチームとパートナーシップ協定を結びます。	年内にパートナーシップ契約を結びます。
3.8.9	医療における新しい手法の手術道具の開発に携わっています。また、個人の発明品などをクラウドファンディングに掲載するときにOEMをして働きかけ助言やアイデアを出し合って製品作りをサポートし販売するところまで応援しています。	年内に国際特許を申請し量産体制を整えます。

1	事業者等の名称	有限会社精工パッキング	
		本社が届け出る場合は、事業所(支店・営業所等)の数	
2	業種	3. 製造業	
3	従業員(構成員)数	5	
4	代表者 職・氏名	職名	代表取締役
		氏名	平井秀明
5	所在地	〒	125-0054
		東京都葛飾区高砂3-28-18	
6	ホームページURL	https://www.seikopacking.tokyo/	